

PTA会員の皆様

令和5年9月吉日
若葉小学校PTA会長
選出委員長

日頃よりPTA活動にご協力いただきありがとうございます。
来年度PTA役員の選出に先立ちまして、PTA役員のお仕事について紹介いたします。

【PTA役員とは】

ここで紹介する「役員」とは、PTA会員である保護者の中から選出された会長1名・副会長4名以上・書記4名以上・会計2名以上のことを指します。（PTA規約上では、さらに教員3名・会計監査2名を加えて「PTA役員」と定義しています）

PTA会員の代表として、学校内外におけるPTA活動に関わり、学校行事・地域行事に参加して運営のお手伝いをします。

PTA役員のお仕事について ～各役員の具体的なお仕事～

《会長》

学校の代表として地域や外部団体との連携を図ることが主な仕事です。調布市公立学校PTA連合会（P連）や若葉小学校開放運営委員会※1などに委員として所属し、その団体の活動を担います。外部団体の会議は平日夜の時間帯に行われることが多いです。学校内のPTA活動については全体の流れを把握し、行事では代表としての挨拶や来賓の対応を担当します。

◎現会長より：調布市立の小中学校は男性のPTA会長の方が多く、どなたでもできる活動です。「できる人が、できる時に、できる範囲で」を心がけています。

《副会長》

行事や活動を実質的に取り仕切る、責任者としての役割が主です。副会長1名と書記1名がペアを組み、この4ペアで基本的に活動します。

①学校内PTA活動や各委員会との連絡調整全般 ②わかばスポーツ大会と次年度対応関連 ③夏祭りや地域運動会(スポフェス)と新春お茶会 ④開放プールと委員・お手伝い決め という分担になっています。

担当する行事の直前には多忙な事もありますが、自分の都合に合わせて予定を立て活動することも可能です。また会長と同様に地域との連携を図る役割もあり、健全育成推進若葉地区委員会※2や若葉学校地区協議会※3などに委員として所属します。平日夜に会議がありますが、子供連れで参加できる会もあります。

※1 地域の方々に、平日夜間や土日の和室・校庭・体育館利用を開放する事を管理。

また、開放プール、地域運動会(スポフェス)や新春お茶会などの地域行事を企画・運営している。

※2 新入学児童自画像展やジュニアサブリーダー、わかばキャンプや四葉スキー学校、健全ソフトボール大会などを企画・運営。夏祭りなどの地域行事や子ども会活動への協力もしている。

※3 若葉小・四中学区の防災・防犯・地域交流を行う団体。秋の防災訓練、平日夕方の防犯パトロール、若葉の杜の音楽祭などを企画・運営し、春の調布市防災教育の日にも参加・協力している。

◎現副会長より：4人で仕事を分担して、1人あたりの仕事量削減を図っています。仕事をしながら活動している方もいますが、ペアの書記や他の役員と協力し、無理のない範囲で活動しています。

《書記》

PTAだよりや行事の案内など、PTAが発行するすべての文書の作成・印刷・配布、及びPTA会員の名簿作成が主な仕事です。資料室のパソコン・プリンター・印刷機を使って作業します。簡単なパソコン操作（WordやExcelでの文字入力程度）の知識があれば大丈夫です。文書の作成については、お持ちのパソコンを使用し自宅でも作業することも可能です。

◎現書記より：過去のデータやファイルを元に作業することがほとんどです。副会長とペアを組み活動しますが、書記同士で仕事を共有し助け合うこともできます。担当内容によっては自宅でも作業できます。担当イベント前後に主な作業があります。

《会計》

PTA活動に関わる全ての出納管理・備品管理を担当します。例年6月にPTA会費を集金し、予算に従って各クラスや委員会に活動費を分配します。資料室の印刷機などの備品の管理や修理・点検依頼、印刷用紙や事務用品の補充などは、年間を通して平日に行います。

◎現会計より：R3年度よりPTA会費を振込化し、子どもに現金を持たせる不安がなくなり、学校でも現金を数える負担がなくなりました。庶務的なことが多いですが、他の役員ともコミュニケーションを取りながら活動しています。

【役員全体として】

平日の午前中（2～3時間程度）に集まることが多いですが、集まる頻度を少なくし、メールやLINEを利用して情報共有するなど、その都度役員で相談しスリム化を図りながら活動しています。

PTA役員経験者が思うメリットは？

- ・学校行事に携わる分、先生と学校運営に関わる機会が増え、子供の様子を良く知る事ができる。
- ・地域の皆さんが若葉小の子供たちのために活動してくれていることが良く分かる。
- ・役員全員で活動することで仲間ができ、他学年の知り合いも増えるので様々な情報交換ができる。
- ・任期が終わればその後委員などが免除になる。
- ・子供と学校に関する共通の話題が増える。
- ・活動を終えた時に達成感を得られる。